

本年度後期 沖大ベンチャー公開講座

沖縄型ビジネス・モデル構築講座 — 沖縄だからこそメジャーに勝てる —

(特別講師：沖縄ツーリスト(株)代表取締役社長・東良和氏による命名)

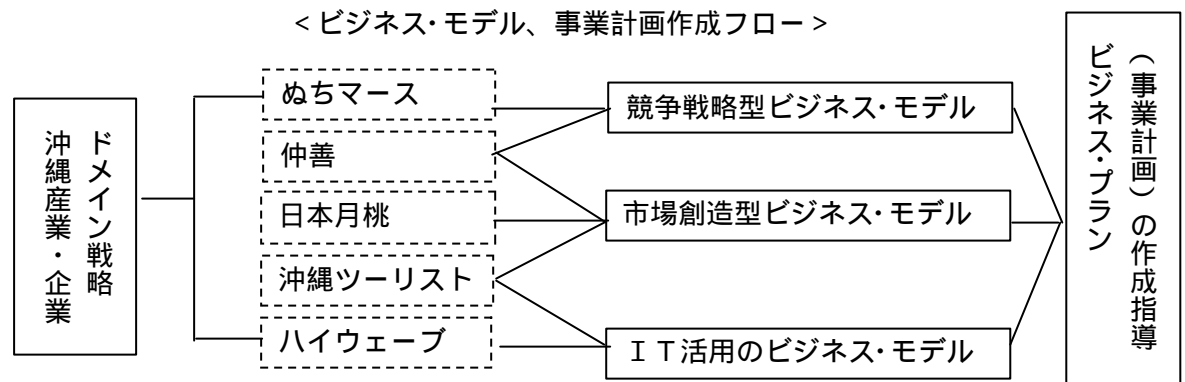
‘04.10月4日 ~ ‘05.1月17日 毎月曜日午後8時10分 ~ 9時40分(1号館601教室)

講座主任：沖縄大学 吉川博也

本年の沖大ベンチャー公開講座は、経営戦略論の中核、具体である「ビジネス・モデル」、それも沖縄だからこそ可能な、有利な「沖縄型ビジネス・モデル」の構築が中心テーマです。すなわち沖縄で立地、事業展開することによって本土のメジャー企業に対しても差別化できる、勝てる各種のモデルを提案します。

< 沖縄型ビジネス・モデルとは、レキオファーマの新薬開発を例にして >

本講座主任が取締役をしているレキオファーマ(株)が、7月9日に厚生労働省から新薬の製造承認を得、三菱ウェルファーマと協同で全国販売をします。沖縄では初の新薬の開発です。
この沖縄型ビジネス・モデルは、沖縄の有するアジア、中国との歴史的・地理的位置、近接性を活用しシーズを発掘し、改良、付加価値を加え、更にパテント(ビジネス・モデルをも含む)を確立した上で、本土大手企業と組みリスク・



ヘッジをし、日本全国、世界へ向けた発売・展開するというものです。これは「沖縄だからこそメジャーに勝てる」というロール・モデルになります。沖縄で続々と同様な企業が出てきて欲しいと希望します。これ以外にも「沖縄型ビジネス・モデル」は数多くあります。起業の可能性もまた多くあります。(参照、日本経済新聞「新薬承認」7月8日夕刊)

《講義展開》

先ず沖縄の経営環境分析(沖縄に訪れた100年に一度のチャンス)の下、産業・企業ドメイン(事業領域)戦略が示されます。それぞれの事業領域での成功・失敗のケース・スタディー(成功例は企業代表・特別講師、失敗例は講座主任)を中心に行い沖縄型ビジネス・モデル(沖縄だからメジャーに勝てる)の抽出、提案をします。それを中核に位置づけ、ビジネス・プランの作成指導が行われます。

《講義日程》

10/4	開講：経営戦略序論	講座主任
10/18	沖縄産業・企業ドメイン戦略	講座主任
< 競争戦略型ビジネス・モデル >		
10/25	命の塩、ぬちマース、世界戦略の夢を語る	ベンチャー高安(有) 代表取締役社長・高安正勝
11/1	アジア・ルプレストン「くるくま」の秘密全部教えます	仲善(株) 企画室長・堀田満
< 市場創造型ビジネス・モデル >		
11/8	やさしさを企業にしました、日本月桃の商品化	日本月桃(株) 取締役・三輪範史
11/15	沖縄観光への提案 - 出発地主導型から地域参画型へ	沖縄ツーリスト(株) 代表取締役社長・東良和
< IT活用のビジネス・モデル >		
11/22	沖縄発・音楽産業戦略(県内法人所得8位ハイウェーブのケース)	(株)ハイウェーブ 代表取締役・比嘉瑩
11/29	沖縄型コンテンツ産業、企業の提案	デジタル・メディア・ファクトリー 代表取締役・稲泉誠
12/6	直接金融時代の資金調達	(講師未定)
12/20	ビジネス・プランの策定	講座主任
1/17	ビジネス・プラン実習、作成	講座主任

- ・ 沖縄型ビジネス・モデルとは?
- ・ ケース・スタディー企業(特別講師)の紹介(ホームページ、関連企業リンク)
- ・ ビジネス・プラン作成マニュアル(最終成果)



今すぐ調べられます!

吉川研究室ホームページ

<http://www.h-yosikawa.com>

授業用資料をクリック

このほかに本講座の中で次の講義も準備されています。

- ・ 起業者の成功と失敗『航空会社からリースクールまで』(現アガミ・インターナショナル代表、パンアジア航空創業者・廣谷佳己氏)
- ・ 販売・小売店のビジネス・モデル(船井総合研究所主任コンサルタント・野田宜成氏『小さくても儲かる会社はこう作る - お客様が来る・来るお店づくりのポイント -』)

< 申込みは10月1日(金)まで、申込み方法、窓口は、沖縄大学教務課まで(詳細は裏面) >